

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスだけやき

公表日 令和7年2月14日

利用児童数 18名

回収数 17

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	6	1	1	・少し狭いように感じるが子どもは狭いと思っていない。ドッチボールや鬼ごっこなどたくさん体を動かして喜んでいる。 ・自分の子どもの体が大きいので小さな子の邪魔になってないかと思う。	利用児一人ひとりの状態に合わせた活動スペースの確保は必要と考えており昨年同様、移転も含めて、今後の検討課題と認識しております。環境構成を工夫したり、他施設や戸外での活動に今後も取り組んでいきたいと思います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1		1		適切な人員配置をしております。今後も人員配置基準に則って適切な人員配置、及び専門性の向上と支援に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	2		1		賃借のため、バリアフリー化は難しいところがありますが、必要に応じて今後も移動や活動には、見守りや介助等、適切な配慮を継続致します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	1				日々の清掃に努めるとともに、感染症対策としてアルコール消毒、換気、食卓場面においての衛生面での管理を徹底しています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17				・子どもの状況に合った支援をしてくださり感謝しています。（元気がない時は放置するのではなく寄り添ってもらえる）	特性や個々の状況に応じた支援に努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					個々の個別支援計画に基づき5領域に関連付けた支援プログラムの提供に努めています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					個別支援計画作成のプロセスに基づき、モニタリングおよびアセスメントを実施し、個別支援計画作成会議を経て、作成をしております。今後ちご家庭と情報共有しながらと保護者様や子どもさんのニーズや思いに沿った目標設定に努めていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1				個々の課題、ニーズに沿った、より適切な支援項目、内容になるように心がけてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17				・放課後等デイは学校で頑張った分、ほっとできる場であってほしい。	ほっと一息つけるような穏やかな楽しい空間にも心掛けつつ、個別支援計画を基にメリハリをつけた活動になるように努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1				季節や伝統行事、記念日等、子どもたちのこの時期の成長に必要な経験や体験、興味関心等を軸に、世の中の動向にも目を向け、子どもたちの要望を取り入れつつ、週ごとに5領域に関連付けた目的を持った活動を計画し、プログラムの企画を行っております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	4	4	4	・今の活動で十分です。 ・特に必要と思わない。公民館で音楽を聴けた大人との交流は印象的だったようです。	放課後デイでの必要性を感じていないという意見もあります。保護者の方のご意向を調整しながら検討していきます。公園や図書館など公共施設の活用は続けてまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	1			・わからないことはその都度教えていただいています。	利用者負担については、契約やモニタリング時および重要事項説明書などで説明を行っております。支援の内容については、必要に応じてモニタリングや直接お話しなどの対応をしています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					今後も継続に努めます。ご不明な点があればいつでもお知らせください。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3	2	3		現在のところは、実施はしておりません。今後保護者の方の希望があれば検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16	1			・連絡ノートでその日の活動内容や子どもの様子がわかるので安心材料になっています。	モニタリングで家庭での状況をお聞きしたり、事業所での様子をお伝えしています。日々の連絡帳でのやり取りや、重要な案件については、直接、または電話連絡を行なうようにしています。さらに共通理解を図れるように努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	3			・家ではわからない子どもの課題を確認し合って経過を見ている。	計画見直し時期の面談のほか、随時行っています。突発的な問題は、すぐに保護者の方と連絡をとり、対応するようにしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				・子どもの良いところをたくさんほめていただき自分で考えて積極的に行動できるようになった。	子どもたち個々一人一人に寄り添った支援を心がけております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	7	8	・学校関係、サークル、障害児の親の会等、交流の場があるので必要ありません。	保護者会については、ほとんどのご家族様が必要性を感じていないのが現状です。事業所としても、今のところは保護者会の立ち上げは考えてはおりません。今後ご要望があれば検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	2				相談については随時受け付けております。苦情については、「ご意見箱」を設置し、法人の第三者委員、相談機関を重要事項説明書に明記しています。苦情がある場合は迅速に対応できる体制を整備しています。また、苦情となる前に日頃から利用児や保護者様の声に耳を傾け、可能な限り対応するようにしています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17				・連絡ノートや送迎時に報告をもらっている。	個々の利用児に応じて、声掛けやより分かりやすい視覚的な支援をするなど、意思伝達、疎通の仕方を心がけています。保護者の方へもご要望に応じて、連絡帳、お便り、電話など伝達の仕方に配慮しています。
非常時等の対応	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	1			・毎月「大げやきだより」を楽しみにしています。写真から子どもたちの様子が伝わってくる。	法人本部にて、ホームページの作成や更新を行ない、年に1回の広報誌を市民の皆様配布しています。評価表の公表はホームページ及び事業所内にて行っております。事業所でも「活動プログラム」「大げやきだより」を月に1回発行して、ご家族に活動内容や風景をお知らせしています。今後も充実した内容になるように努めて参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1				個人情報記載されている書類等はすべて鍵付きの書庫に保管しています。廃棄書類等はシュレッターを使用しており、職員への周知徹底を図っています。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	1	1	2		マニュアルは事業所内にファイリングしており、職員に周知しています。保護者の皆様には再度周知していきたいと思えます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16			1	・定期的に避難訓練をしているおかげで学校でも慌てずスムーズな行動ができています。	避難訓練は、自己訓練（地震や火災）のほか、消防署員立ち合いの訓練を年に1回実施し、また、不審者対策、インターネットの使用についてなど、子どもたちに関係の深い分野で行っており、必要に応じて消防署や警察署の方に協力を依頼しています。また、避難の経路確保、定期点検を行っています。訓練した際は、連絡帳に記載させて頂いております。事業所ではAEDを設置しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	3		1		活動時のあらゆる危険を想定しながら、危険箇所になり得る環境の安全点検及び対策に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	2			・送迎時に報告あります。	事故やケガ等が発生した際には迅速にご連絡させていただきます。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17				・職員に何でも話せると言っています。優しく接していただいている。	今後も安心して通所できるよう努めてまいります。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17				・学校での疲れを大けやきで発散している。毎回楽しかったと言っています。人とかがわるのが好きなので大けやきの活動内容とコミュニケーションの取れるお友だちが多いので通所を楽しみにしている。	今後も子どもたちが「楽しい！明日も来たい！」と思えるような、魅力ある事業所運営に努めたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				・職員が子どもの性格をよく理解してくださっているので、トラブルがない。	・今後も一人ひとりに適切な支援を提供できるように、保護者、ご本人の意向を踏まえながら、体制・活動内容を検討してまいります。行き届かない点もあると思いますので、気になることがあれば、なんでもご指摘ください。

- 事業所の支援について自由意見
 - ・どの職員もとても優しく丁寧に接して頂け感謝しています。安心して利用させていただいています。
 - ・大けやきの皆様のおかげで働きながら子育てすることができております。心より感謝申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。
 - ・あと数回で卒業がさみしくらい、親も子も大好きな場所でした。ありがとうございました。障害のある子を育てる子育ては、正直気持ちが揺さぶられる時間が良くも悪くもありました。それを預かり、学びや楽しさを教えてくださった施設と職員の方に感謝いたします。
 - ・毎日楽しく通えています。ありがとうございます。
 - ・たくさんの事業所があり、様々な特色を持って運営されていて、決定するのにとても悩みました。それぞれの児の特性を理解して、家庭の事情なども考慮していただき、何よりアットホームな所が我が家にはとても合いました。子どもが安心して楽しく通所しているのが1番だと思います。
 - ・いつも温かい支援をしていただきありがとうございます。通所を始めた小学生の頃から今も全く変わらず大けやきが大好きです。〇〇の成長に大けやきの存在がとても大きいと心から感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。
 - ・評価表のチェック項目が細すぎます。
- ご意見を踏まえた対応
 - ・事業所運営にあたっては、日頃よりご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。身に余る温かいご意見をいただき、たいへんありがたく職員一同励みになると同時に身が引き締まる思いです。至らぬ点多々あるかと思いますが、子どもたちには「明日もまた来たい場所」、保護者の方々には「いつでも気軽に相談にきていただける居心地の良い場所」「お子様が日々安心して楽しく利用できる場となるよう、職員一同努めて参りますので、今後ともよろしくお願い致します。